

日本原水協活動交流ニュース

発行：原水爆禁止日本協議会 電話：03-5842-6031 2016 年
FAX：03-5842-6033 E メール：antiatom55@hotmail.com 4 月 8 日発行

被爆者が訴える核兵器禁止・廃絶の国際署名に呼応し各地で行動

【青森】県原水協が呼びかけた新署名の宣伝署名行動に県被爆者の会会長が初参加

青森県原水協は 4 月 6 日、県内各地の原水爆禁止の会によびかけ、「被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名」の全国いっせい行動にとりくみました。このうち、青森市・さくら野デパート前の宣伝には青森県原爆被害者の会の田中正司会長はじめ被爆者 2 人と、新日本婦人の会、年金者組合、民主商工会などの加盟団体から 10 人の計 12 人が参加し、新署名の宣伝・署名行動をおこないました。原水協の署名行動に被爆者が参加して、署名を訴えるのは初めてです。



田中会長は「私は 71 年前に広島で被爆しました。被爆者はあんな生き地獄のような体験は自分たちだけでたくさん。自分たちが生きている間に何としても核兵器のない世界を実現したい。どうか私たちの願いを聞いて下さい。署名にご協力をお願いします」と訴えました。

高齢の被爆者（2 人とも 89 歳）が声を振り絞って訴える姿に、いつもより多くの市民が署名。30 分の行動で 41 人から署名が寄せられました。

（青森県原水協事務局長・猪股あや子）

【東京】「今日からスタートの署名です」の声に戻ってきて署名



日本原水協は 4 月 6 日、JR 御茶ノ水駅・御茶ノ水橋口で「核兵器を禁止し、廃絶する条約を 被爆者の訴える国際署名へご協力を」と呼びかける 6・9 行動をおこないました。15 人が参加し、39 人から署名が寄せられました。

チラシを読んで戻ってきて署名をしてくれる人、「アベ政治は怖い」と言いながら署名する人、「今日からスタートした新国際署名です。多くの皆様のご協力をお願いします」との呼びかけに通り過ぎ、チラシを受け取り、その

後署名をしてくれた女子高生もいました。また、マドリッドから来たというスペインの方も署名してくれました。

【埼玉】強風の中、上尾駅デッキで

上尾原水協は4月6日午後、上尾駅前で3月23日に日本被団協が発表した「ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名ー被爆者は核兵器廃絶を心から求めます」の最初のとりくみとなる「6・9行動」をおこないました。風が強い中、呼びかけに応え25人から賛同の署名をいただきました。

(上尾市原水協事務局長・田中裕久)



【山梨】昼休み時間、甲府駅前で「戦争法」廃止署名と一緒に集める

山梨県原水協は4月6日、新しい核兵器禁止・廃絶の国際署名の全国一斉行動に呼応して、行動しました。民医連、医労連、山梨県労、新婦人、原水協などから18人が参加、昼休み時間を使って甲府駅前で訴えました。

ハンドマイクで、被爆者連名の訴えを紹介、6・9チラシを配り、「被爆者が訴えた核兵器廃絶の署名にご協力を」と訴えました。30分の行動で、核兵器廃絶署名23人、「戦争法」廃止署名が9人から寄せられました。

(山梨県原水協事務局長・菅沢三郎)

【新潟】「戦争法」反対2000万人署名と2本立て

新潟県原水協は4月6日、古町十字路で6・9行動をおこないました。新婦人の方が5～6人駆けつけてくれて、10人弱が参加しました。この4月から始まった核廃絶の新国際署名とあわせて、「戦争法」反対2000万人署名の2本立てです。45分のとりくみで、核廃絶新署名が29人、「戦争法」廃止署名が39人から寄せられました。



私の「戦争法」廃止署名は

当面の目標100を超え115。今日は、なぜか、極めて反応がよく、特に中年高年の女性が自然と署名している方へ歩み寄ってくれる感じです。若い人も幾らか関心を示してくれる雰囲気。(しかし、近くの専門学校生は、大勢でてきますが、署名は0。)この勢いで、もっと若い世代へ、サラリーマン層などが反応する位までもりあげねば、と。

(新潟県原水協代表理事・赤井純治)

【愛知】瀬戸市 署名の呼び掛けがとても解りやすく説得力に満ちている



6日は反核署名、今月から新しい署名が始まりました。先月迄使っていたポスターも全部処分し、署名板もスッキリして、新瀬戸駅前ロータリーにいきました。H事務局長が持って来てくれたのはなんともシンプルな署名用紙のみ。ちょっと不安が…。結果は6人参加で62筆有りました。

今月から午後4時開始にして、帰宅する高校生が多かったこと、穏やかで暖かかったこともあります。署名の呼び掛けが「被爆者は、すみやかな核兵器廃絶を願い、核兵器を禁止し廃絶する条約を結ぶ事を、すべての国に求めます」という、とても解りやすく説得力に満ちた物だったからだと思います。

私が話している横で安倍政権の軍備増強は正しいと言い張っていた高齢の男性が、しばらくして戻って来ると、「この署名はしてもいい」と、書いてくれたり、時間待ちのバスから降りてきた男性が署名とカンパをしてくれたり、元気をもらっておわる事ができました！（愛知県瀬戸市・田中詔子）

【三重】好天の下、半時間の行動でこの何年かで最高となる48人が署名

三重県原水協は4月6日、好天の下、被団協の新署名「核兵器禁止・廃絶条約を」に初めてとりくみました。

平和委員会、新婦人、国民救援会、日本共産党から9人が参加。30分間で48人から署名が寄せられました。暖かくなって、みなさん手を出しやすいのでしょうか、この何年かで最高の筆数です。「ご高齢になったヒバクシャのせつじつな希い」と、私もマイクで強調しました。落合郁夫理事長は、足腰がすっかり弱くなりましたが、マイクを通す声はしっかりしている現役の平和運動活動家です。



（三重県原水協事務局長・田中茂美）

【兵庫】何人もが、「今日が初めての新しい署名ですか？」と確かめて署名に応じる



兵庫県原水協は4月6日、神戸市中央区の元町商店街で核兵器廃絶を訴える6・9行動をおこないました。核兵器禁止条約を求める「被爆者の訴え」に基づく「国際署名」の初めての行動でした。

兵庫県原水協の梶本修史事務局長や井村弘子常任理事（兵庫区原水協）がマイクで、「被爆者の訴え」を読み上げるなどして、被爆者の心からの呼びかけに応えてほしいと署名への協力を訴え

ました。参加した兵庫労連、年金者組合、日本共産党など 10 人が署名を訴えると、何人もが、「今日が初めての新しい署名ですか？」と確かめて署名に応じました。スウェーデンからの観光客は、「核兵器はノー」と言って署名に応じました。この日の行動で国際署名 48、「戦争法」廃止署名 32 が寄せられました。（兵庫県原水協事務局長・梶本修史）

【広島】県原水協と被団協が共同で行動 30 分間で 106 人から署名が寄せられる



広島県原水協（大森正信筆頭代表理事）と同被団協（佐久間邦彦理事長）は 4 月 6 日、広島市中区の金座街で定例の 6・9 行動をおこない、日本被団協が 3 月に発表した新しい「ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名」への協力を呼びかけました。

高橋信雄代表理事と神部泰事務局次長が、横畠

内閣法制局長官の「核兵器使用可能」発言をとそれを放置している安倍首相の対応を批判するとともに、10・11 日に広島でおこなわれる「7 か国外相会議」で、日本政府が事実上核兵器廃絶を彼方に追いやる「ステップ・バイ・ステップ」ではなく、期限を切った「核兵器禁止条約」の交渉と締結に向けてイニシアチブを発揮するべきなどとハンドマイクで訴えました。

署名した 70 代の女性は「大阪大空襲に遭い、叔父はいまだに行方不明のまま。原爆はもっと大変なことになった。頑張ってほしい」と話しました。

行動には 23 人が参加し、30 分間で 106 人から署名が寄せられました。

（広島県原水協事務局長・古田文和）

【大分】被爆者の会から会長、事務局長が参加 30 分で 60 人以上が署名

大分県原水協は 4 月 6 日、被爆者の会とともに初の 6・9 行動をおこないました。被爆者の会からは永嶋会長と長尾事務局長が参加。わずか 30 分で 60 人以上から署名が寄せられました。

（大分県原水協事務局長・遠入健夫）



各地のとりくみをお寄せください。